

戦争の記憶を、未来へ繋ぐ夏に

「観測史上最も・・・」。この言葉をここ数年、頻繁に耳にするようになりました。気象庁によると今年の6月は「観測史上最も」暑かったとのこと。7月に入ってから、6月同様、厳しい暑さが続いています。また、ここ数日は、激しい風雨に見舞われることもあり、部活や下校時間でご心配をかけることもありました。広大な敷地を誇る南流中は、たくさんの植物に囲まれ、子ども達の心を癒やしてくれます。それでも、この季節には、植栽の間から生命力あふれる雑草が次々に伸びてきます。猛暑の中、丁寧に除草作業をしてくださる用務員さん達。美しい南流中を保つのも決して一筋縄ではいきません。

いよいよ夏休みが始まり、これまでも増して本格的な暑さが到来します。この夏の時期にこそ考えなければならないこと、それはやはり戦争と平和についてだと思います。南流中の子どもたちの輝く笑顔があるのは、戦中戦後も懸命に生き抜き、大切な命のバトンを繋いでくれた方々がいたからに他なりません。戦後80年。私たちはこの節目に改めて平和の尊さについて考える必要があります。

先月、流山市立博物館の特集展示「ある10代の戦争体験―学校を中退して海軍へ―」を見学する機会を得ました。博物館2階に上がると、旧流山町出身の男性から寄贈された郵便資料などが所狭しと並んでいます。男性は流山尋常高等小学校(現流山小学校)を卒業後、旧制中学に入学しますが、17歳で中退して海軍飛行予科練習生(予科練)に入隊。しかし、出撃前に終戦を迎えます。当時まだ10代半ばであった青年は、戦争が当たり前だった時代をどう歩んでいったのか。本人が家族や知人から受け取った手紙、在隊中に家族に宛てた手紙などから、悩み苦しみ、もがきながらも前に進んでいったことが想像できました。

特集展示の後に見学した常設展示。その中でも、現在、流山街道沿いの大型ショッピングセンターや流山南高校などが建つ流山9丁目一帯には、大正から第二次大戦中にかけて広大な軍用施設があったことなど、今の流山市からは想像もできない詳細な事実が紹介されていました。

そして、最も衝撃を受けたことは、終戦間際の昭和20年7月18日午後2時50分、現在の流鉄流山線の鰯ヶ崎駅近くで、流鉄の列車が米軍の小型機4機による機銃掃射を受け、機関士1名が腕に重傷、列車も40カ所が貫通被害を受けたという事実です。幸いにもこの機関士は命を留め、機関助手や乗客約100名にもけが人はいませんでした。しかし、今から80年前のちょうど今頃、南流中生の登下校ルートのような身近な場所でも、戦争の直接的な被害があったことは、忘れてはなりません。

このように、戦争は決して日本と離れた遠い国の出来事ではありません。時代を超え、我々の「今」と必ず繋がっています。未来を担う子どもたちに、平和な世界を手渡すために、我々自身が過去の戦争を知ること、そして子ども達に伝えていくことが絶対に必要です。

そんな戦後80年、節目である今年の夏休みには、ぜひご家庭で、戦争の記憶に触れる機会を設けていただきたいと思います。おじいちゃんやおばあちゃん、曾祖父母がご存命なら、当時の話、そしてその後の人生にも耳を傾けてください。そうした方々の経験した苦難や平和への願いは、戦争の愚かさを何よりも雄弁に物語ってくれるでしょう。そして、子ども達自身も自分の命が、多くの人々の想いと歴史に支えられ、今に繋がっている「宝物」だと実感できるはずです。

明日から始まる夏休み。子ども達が部活動でも、勉強でも、そして習い事でも、自分の趣味でも、たくさんの経験を通して、人間的に大きく、さらにたくましく成長することを心から願っています。

南流山中の子ども達は、我々教職員だけでなく、保護者・地域の皆様にとっても大切な「宝物」。この夏休み期間も、子ども達への声かけ、見守りをどうかよろしくお願いいたします。

1 学期間、学校へのご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。



1 学期は、4月9日（水）に275名の新入生を迎え、全校生徒826名での生活が始まりました。新入生歓迎会、南流クエストを経て、新入生も少しずつ中学校の生活に慣れてきました。4月25日（金）には1年生の校外学習が行われ、入学してまだ間もない時期でしたが、生徒達の仲が一層深まる清水公園での活動になりました。5月20日（火）からは、3年生にとって最大の行事でもある修学旅行がありました。1日目に大阪万博を見学し、京都で歴史ある建造物に触れ、多くの学びを得て帰校しました。6月15日（日）からは、2年生が林間学園に行きました。2泊3日の長野県信濃町への旅。オリエンテーリング、キャンプファイヤー、農山村体験（民泊）、松代町班別行動など、2年生の絆をさらに深めるものとなりました。また、部活動の大会でも多くの素晴らしい姿を見せてくれました。

夏休みは改めて自分と向き合う時間でもあります。学習や部活動だけでなく、日頃できないことにもたくさん挑戦してほしいです。9月1日（月）に元気な姿で登校してくれることを願っています。保護者の皆様、地域の皆様、2学期も引き続き学校へのご支援ご協力をよろしくお願いします。

お知らせ

夏休み中の事件事故については、まずは警察へ通報し、その後、学校へ連絡してください。学校機械警備期間（8/7～8/16）は、流山市教育委員会学校教育課04（7150）6104へお願いします。